



# よんでんグループビジョン

～ しあわせのチカラになりたい。～

四国電力株式会社

取締役社長 千葉 昭

## よんでんグループの使命・存在意義

四国電力グループは、エネルギーを中心として、人々の生活に関わる様々なサービスを、高い品質で提供し続けることにより、快適・安全・安心な暮らしと地域の発展に貢献します。

ビジョンを実現していく上で重視する「3つの視点」

環境適合

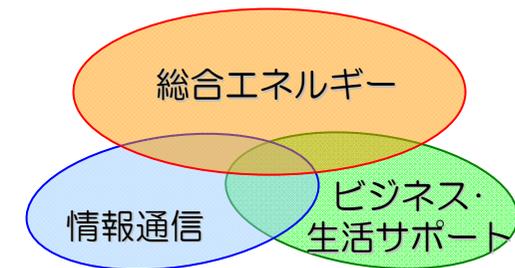
地域共生

未来創造

## よんでんグループの目指す将来像

### 暮らしを支えるマルチユーティリティー企業グループ

私たちは、四国地域を基盤に、お客さまから最も信頼されるパートナーとして、エネルギーから情報通信、ビジネス・生活サポートまで、多様なサービスをワンストップで提供できる企業グループへの変革・成長を目指します。



## ビジョン実現に向けた「3つの挑戦」

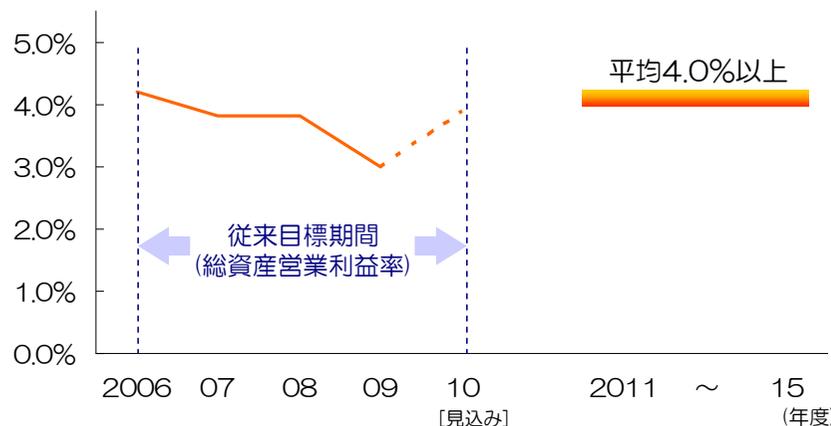
- ▶ **チャレンジ1** 「電気」を中心とした低炭素なエネルギー社会実現への貢献
  - ① 時代に適合する電源ベストミックスの追求と安全・安定運用
  - ② 信頼の電力ネットワークの形成
  - ③ 生活・産業における「電化シフト」のさらなる推進
- ▶ **チャレンジ2** 電気事業以外における付加価値創出への絶えざる挑戦
- ▶ **チャレンジ3** 次代を切り拓く人財基盤の強化

## 中期経営構想2015

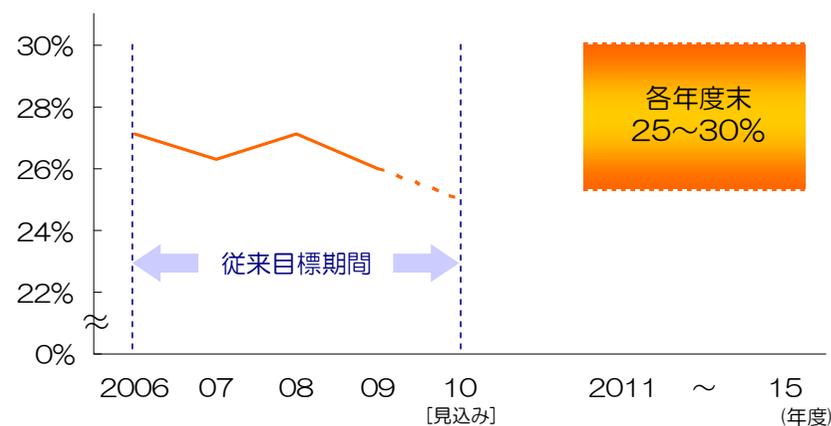
- ◇ 総合目標
  - ・ 総資産利益率[ROA]
  - ・ 自己資本比率
  - ・ キャッシュフロー
- ◇ 「3つの挑戦」テーマに対応した数値目標

総合目標 [連結ベース]

総資産利益\*率[ROA]：5年間平均で4.0%以上

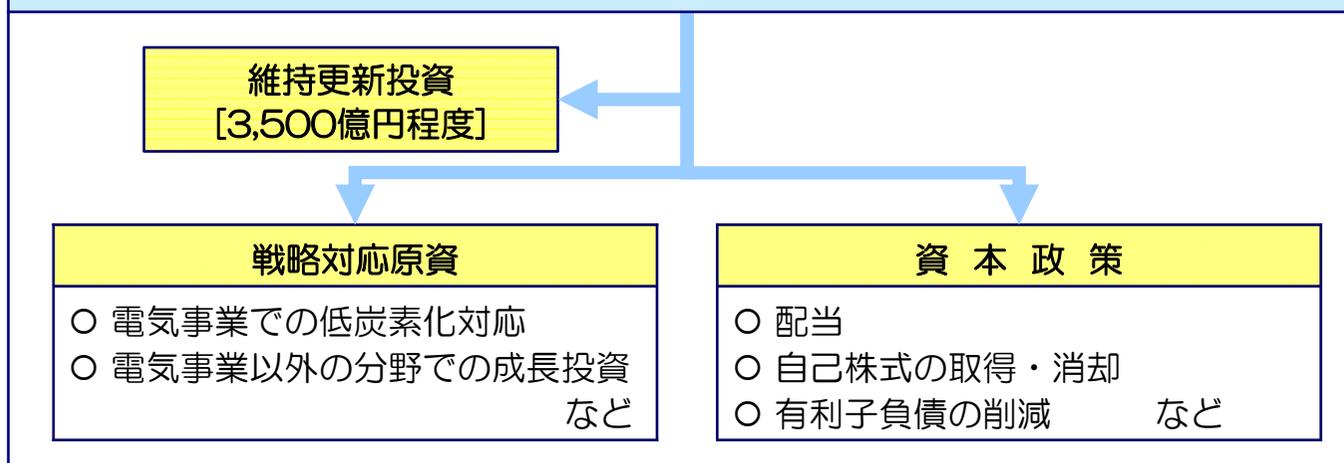


自己資本比率：各年度末25~30%



※利益：経常損益+支払利息

キャッシュフロー：5年間累計で6,300億円以上



電気を中心とした低炭素なエネルギー社会実現への貢献

時代に適合する電源ベストミックスの追及と安全・安定運用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原子力設備利用率の維持・向上</li> <li>・坂出2号機リプレース工事の推進</li> <li>・水力高効率化の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ ゼロエミッション電源比率：50%以上</li> <li>▶ 原子力設備利用率(5年間平均)：85%</li> <li>▶ 電力販売拡大量(累計)：10億kWh以上                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・電化住宅採用戸数：16万戸以上</li> <li>・業務用・産業用電化開発容量：23万kW以上</li> </ul> </li> </ul>
信頼の電力ネットワークの形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再生可能エネルギーの大量導入に対応した対策の検討・実施</li> <li>・新型電子式メーターの実証試験推進</li> </ul>	
生活・産業における「電化シフト」のさらなる推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電化住宅の普及促進</li> <li>・業務用電化の導入拡大</li> <li>・産業用熱需要の電化シフト</li> </ul>	

電気事業以外における付加価値創出への絶えざる挑戦

グループの総合力を活かした新たな付加価値創出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・LNG販売など総合エネルギー分野を中心とした付加価値の創出</li> <li>・海外I P P事業の既参画案件の遂行と新規案件の獲得</li> <li>・グループの各事業が融合・複合する分野における新たな可能性の追求</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 電気事業以外の売上高                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・5年後に750億円程度の規模を確保(2009年度実績：590億円)</li> </ul> </li> <li>▶ 海外I P P事業の新規案件開拓                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・5年間で既参画プロジェクトと同程度</li> </ul> </li> </ul>
------------------------	---	--

次代を切り拓く人財基盤の強化

事業運営を支える様々な技能・ノウハウの維持・向上と着実な継承  
 新たな可能性への挑戦を促す組織風土の醸成  
 コミュニケーション豊かでチームワークの良い職場づくり

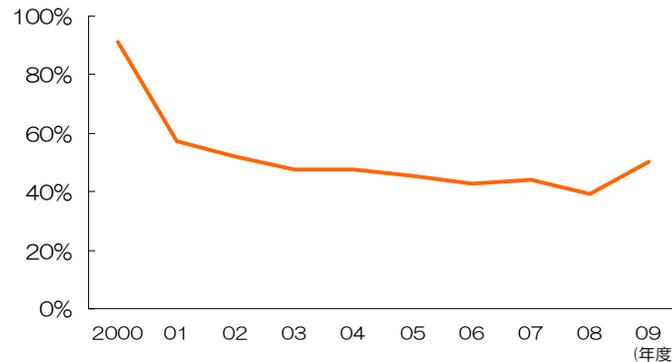
## 配 当

### これまでの取り組み

▶ 年間50円/株の安定配当を継続

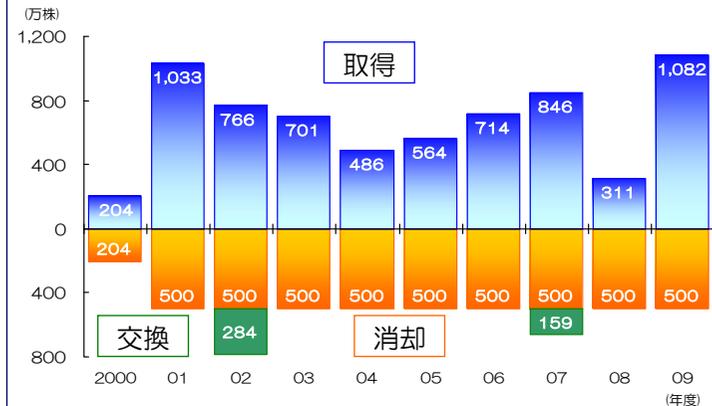
(注) 2000年度は記念配当を実施

〈参考〉 配当性向の推移



## 自己株式取得・消却

▶ 2000年度以降、自己株式の取得・消却を継続的に実施



株式数	1999年度末	2009年度末
発行済	280百万株	233百万株[▲17%]
配当対象	280百万株	216百万株[▲23%]

(注) [ ]内は1999年度末比を示す

### 2011年3月期

▶ 年間60円/株に増配

- ・ 中間 25円/株
- ・ 期末 35円/株 (普通配当+10円/株)

▶ 自己株式取得 738万株 (取得済)

▶ 自己株式消却 継続的に実施予定

### 2011年度以降の基本的な考え方

▶ これまでどおり、安定配当 および 自己株式の取得・消却の継続的な実施を株主還元の基本とし、年間60円/株の配当の維持 および 每期500万株の自己株式消却の継続に努めます

### おことわり

本資料に含まれている目標等、将来の予測に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

実際の業績等につきましては、様々な要素により、記載されている見通し等とは異なる場合がありますことをご承知おきください。

しあわせのチカラになりたい。



四国電力株式会社